

ために重要な役割を果たすべきなのが、監査委員が行っている各種の監査だ。外部委託の適正性を確認する監査等を行うことも検討してはどうか。また、個別事項を指摘することにとどまらず、同種の事例が今後発生しないように、県庁内でしっかりと共有することも重要だ。本県の監査委員として不正防止に向けた監査の強化にどのように取り組んでいくのか。

代表監査委員答弁

近年、プロポーザルやコンペといった提案競技による委託が広がりをを見せていることから、昨年度の行政監査において、これらの業務実施状況を重点的に監査した。加えて今年度の財務監査では、旅割クーポンの不正利用事案等を受け、委託及び補助事業の執行状況を重点項目とし、各所属の監査を実施しているところ。中でも、県が自ら行うべき業務を外部に委ねる委託事業については、委託する理由が妥当か、事業費の積算や実績確認、所属長等による進捗管理が適切に行われているかを詳細に監査している。これらの監査の実効性を高めるため、不適正事案については直接知事に報告するほか、部局長をはじめ全庁に情報共有を図っている。

一般質問



若山 雅敏
(宇佐市)

中小企業への 賃上げ支援について

全国的に最低賃金の引上げが進み、各企業においても賃上げが進む中、経営基盤の弱い中小企業においては、十分な賃上げが進んでおらず企業規模間で賃金格差が広がる状況も見えている。

適正な価格転嫁が進んでいない中小企業や、経営状況が厳しい産業においても継続的な賃上げができるための環境を整え、大企業と中小企業の賃金格差を是正し、県全体の均衡ある発展につなげるためには、これまで以上の中小企業への下支えや支援策の取組を進めることが必要です。今後、中小企業における賃上げの支援にどのように取り組んでいくのかお伺いします。

知事答弁

物価高騰が続く、人口減少・少子化による人手不足が進む中、県民生活を守るとともに、県内企業がビジネスの維持・発

展に必要な人材を確保していくには賃上げの実現が重要。賃金と物価の好循環を確実なものにするため、中小企業が賃上げに踏み出せる環境整備を加速する必要があり、賃上げ原資確保のための適正な価格転嫁対策や「賃金棒」を設け拡大した県の補助事業の利用促進、さらに、金融・経営面からの下支えの支援体制等も構築するなど、複層的な取組を通じ、賃上げにつなげていくための環境づくりをしっかりと進めていく。

多文化共生の 社会づくりについて

国内では深刻化する人材不足の中、多くの企業が外国人労働者の採用に取り組んでいる。近年は、外国人労働者が日本を優先的に選ぶ状況ではなく

なっており、国はこれまでの技能実習制度や特定技能制度に代わり、在留資格として「育成就労」を創設する法案が国会において成立させた。各県においても外国人労働者の確保に向け様々な取組を進めている状況もある中、外国人が選んでくれる魅力ある県や市町村となる取組みが更に必要となる。日本語教育や相談窓口の拡大・充実を含め、市町村と

連携しながら多文化共生の社会づくりに、どのように取り組んでいくのかお伺いします。

知事答弁

本県においても多くの外国人が生活を営み、地域に欠かすことのできない存在となっている。また、社会経済の担い手としての期待も高まり、育成就労制度の対応も含め多文化共生の社会づくりは重要。

外国人が本県を選び活躍していただくためには環境を整えていくことが大切であり、そのために、相互交流・理解の促進、生活支援の充実、日本語教育の充実の三つの観点から、多文化共生の推進に取り組む。今後とも、外国人に選ばれる県になるため、市町村と連携しながら、多文化共生の社会づくりを一層推進していく。

宇佐神宮創建 1300年を契機とした 観光振興について

来年には全国4万社余りある八幡様の総本宮の宇佐神宮が創建1300年を迎え、秋には10年に一度の勅裁も執り行われる予定である。情報発信と合わせ2次交通も課題であり、県が連携の中心となり支援や下支えを行う中で、それら強化を含め、

近隣市とも連携した観光振興にどのように取り組んでいくのかお伺いします。

観光局長答弁

宇佐神宮は国内外から観光客を惹きつけられる本県観光の重要な資源の一つ。

県としても、来年の宇佐神宮創建1300年に合わせ、宇佐・国東半島など県北・東部への誘客に力を入れる。また、地元と連携して情報を発信し、更に、自動車以外で訪れる観光客にバスの実証運行に加え、レンタカーやレンタサイクルも含めた2次交通強化の可能性を協議していく。県立歴史博物館での記念企画や国の補助金を活用した取組も進めるなど、しっかりと支援していく。

その他の私の一般質問

- 県指定管理施設における従業員の賃上げについて
- 外国人労働者の受入環境整備について
- 食の魅力を活かした観光振興について
- 高速道路料金金所のETC専用化について

